

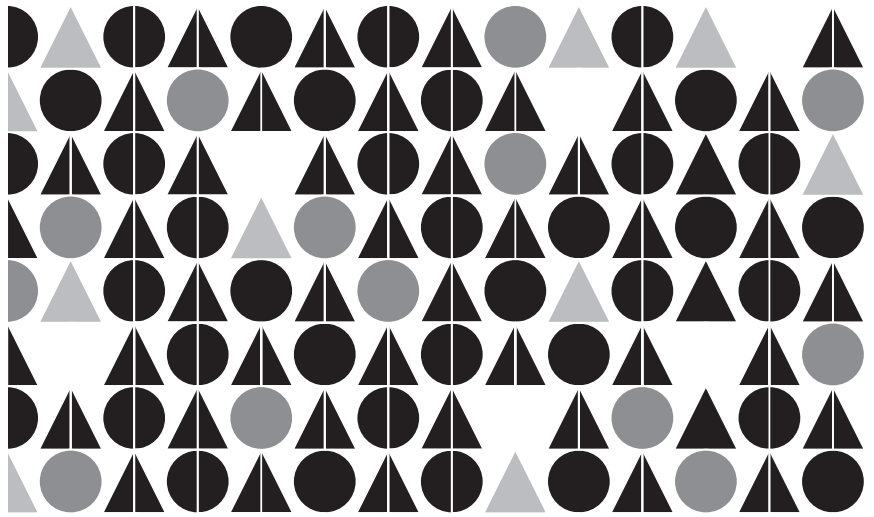
北九州芸術劇場
KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

劇場塾

2017

オープンレクチャー

vol.2



『老いと演劇 - OiBokkeShiの試み -』

講師: 菅原直樹(「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰)

北九州芸術劇場「劇場塾」では、これからの地域文化の振興を担う人材の育成や人的ネットワークの形成を目的に、舞台芸術分野の専門家を招いた講座やワークショップなどを開催しています。この「オープンレクチャー」では、より身近な題材をテーマに、地域のみなさんが芸術を深く知り、楽しむきっかけとなるような、多彩な講座を実施しています。今年度の第2弾オープンレクチャーは、介護と演劇を結びつけるユニークな活動が注目され、現在は岡山県奈義町アート・デザイン・ディレクターとして地域づくりにも取り組んでいる菅原直樹さんをお迎えします。

介護と演劇の新しい関わり方が注目される「老いと演劇」OiBokkeShiの活動について、事例紹介や介護における演劇の力とは何か、レクチャー・ワークショップを通して共に考えます。

演劇には介護の現場を豊かにするヒントが沢山詰まっています。ワークショップでは、認知症の人が見ている世界を想像したり、具体的ななかかわり方を実演したりします。演劇・介護経験は問いません。みなさんぜひお気軽にご参加ください!



profile

菅原直樹 [すがわら・なおき]

1983年栃木県宇都宮生まれ。桜美林大学文学部総合文化学科卒。奈義町アート・デザイン・ディレクター。「老いと演劇」OiBokkeShi 主宰。平田オリザが主宰する青年団に俳優として所属。2010年より特別養護老人ホームの介護職員として勤務。2016年より岡山県奈義町に移住。介護と演劇の相性の良さを実感し、地域における介護と演劇の新しいあり方を模索している。認知症ケアに演劇手法を活かしたワークショップを全国各地で実施。

日時 2017年12月26日(火)

① 10:30 ~ 12:15 レクチャー「聴いて・見て学ぶ」

② 13:30 ~ 16:30 ワークショップ「体験して考える」

会場 北九州芸術劇場 小劇場

募集人数 ① 60名程度 ② 30名程度(先着順。定員に達し次第、締め切らせていただきます)

受講料 ① ②ともに500円(両コースの場合は1,000円)

応募方法 ①希望のコース名 ②氏名 ③年齢 ④電話番号 ⑤住所 ⑥所属先(職種)
⑦応募動機をご記入の上、下記宛先までメール・FAX・はがきのいずれかでお申し込みください。

※折り返しのご連絡をもちまして、受付完了とさせていただきます。

※1件のお申し込みで1名様のお受けとなります。 ※未就学児入場不可

応募締切 2017年12月4日(月) 必着



お申し込み・お問い合わせ

〒803-0812 北九州市小倉北区室町1-1-1-11 北九州芸術劇場「劇場塾2017オープンレクチャー vol.2」係
Tel: 093-562-2620 / Fax: 093-562-2633 / e-mail: gekijoujuku@kicpac.org

主催: (公財)北九州市芸術文化振興財団 共催: 北九州市 助成: (一財)地域創造 平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

